

## へA分散△△へ

司会者 それでは定刻がきましたのでただいまよりA分散会を開催したいと思います。今回の司会を担当させていただきますます板野中学校二年のNです。那賀川中学校三年のMです。よろしく願います。

司会者N 今回はこの後みなさんに簡単な自己紹介をしていただき、その後、W I T H とともに燃やそう解放の炎のメインスローガンのテーマにそって今回の全体で意見交換を行いたいと思います。ご協力お願いします。それではまず自己紹介ですが、そちらの方からお願いします。

### 《全員が自己紹介する》

司会者M ありがとうございます。それではただいまからお手もとにあるテーマについて日ごろ感じていることを出し合い、深めていきたいと思えます。今していただいた報告につながる内容でもけっこうですので活発な意見交換をお願いします。

司会者N 意見交換のまず最初の題は、自分自身の社会的

立場についてです。部落に生まれたことをいつどこで誰から知らされたか、そのときどのように感じたかなど、その後の自分の生活にどのような変化があったかなど、自分がそのとき思ったことなどいろいろ意見を出し合ってください。

司会者M 何でも結構ですのでよろしく願います。

司会者N 僕が自分が部落で生まれたことを、いつどこで誰から知らされたかという、さっきの全体会を聞いていて思ったのですが、みんなより少し遅くて、中学一年生の家庭訪問のときに知らされました。僕はそのとき自分が部落の人間であったことを知って、僕自身の心の中に差別意識があつて、嫌やなあと思ってしまったり、自分に誇りも自信も持てなくて、卑屈な人間になったりしそうなときがありました。

でも学校の先生や友達に支えられて今の頑張れる自分がここにあるし、その後の自分の生活も良いようになってきたし、これからの生活をもっとかえていきたいと思えます。

みんなももっと意見を出し合わなかったら輝く自分をつくっていけないし、一人ひとり、ここで今、心に思

っていることを自分の心の中から絞り出して言うことが、この場で発表する意味があると思うし、友達とつながるのなら自分が先に行動しなければ、みんな行動してくれないし、まず、自分からという意識が大事だと思います。どんなに小さいことでも、少ないことでも言葉のきれいなことも、ほんなんつかわんでもいいですから、自分の今、心の内にある素直な自分の気持ちというのを出し合うことが僕は大切だと思います。

意見はありませんか。

板野中O 僕が、部落のことを聞かされたのは、家で母親からです。その話によると、母親が部落の地区に来るときに、身近な人たちに「部落に何で行くん」とか言われていじめられていたそうです。

司会者M 他にありませんか。

司会者N 僕が思うことは、この分散会はすごく時間が短いんですよ。この短い時間の中でどれだけ精一杯自分が出せるかっていうことが大事になってくるし、自分の思いを人に伝えられないようでは、部落差別という大きな存在に打ち勝つことはできないと思うし、自分の意見を言いくらい人もいるけど、そんなに考えんでも自分の今

本当に思っている小さな意見は、本当に人の心に響くものであると僕は思います。この場でみんなが一人ひとりの意見を出し合うことでつながることができると思うので、自分の思っている意見を素直に友達に伝えるというような感じで、自分の意見を出し合ってもらえませんか。

司会者M 僕は小学校六年のときに学習会に入りました。

僕と一緒にの会場で勉強している仲間は、ほとんど小学校低学年のときから入っているけど、僕はあとから入りました。入ったすぐに同和学習で、自分のすんでいる地域が同和地域ということを知らされたんですけど、そのときはあんまり考えてなかったから、意見も言えなかったし、関心もなかったけど、今は関心があるし、そういうことをなおしていきたいと思っているから、みんなにも言いたいことがあったら言ってほしいし、自分の意見を出してほしいと思う。

何かありませんか。

石井中K 私は、小学校六年のときに部落のことを学習会からわかって、そのときは隠そうとしていたけど、今は学習会や家庭で話し合っていて、自分が言う必要もないしもしそのことを言われたら、間違っているって言えるよう

に勉強していきたいと思います。

司会者N 他に意見はありませんか。

司会者M どんな簡単なことでもいいから自分が思ったことを言ってみて下さい。

司会者N 自分が変わらなかつたら友達も変わりません。

自分が自分を高めていこうとしなければ、部落差別もなくなるから、部落差別は一人ひとりの心の中の問題であるから、自分ぐらいせんでもええわと、他人任せの気持ちではとてもならないし、自分から立ち上がるということが一番大事だと僕は思います。

今の状況から見ると、他人任せで、誰かが言っただけで時間が終わればいいわ、という雰囲気の流れで、そういう雰囲気から逃げたいという強い意志がなければ、これから将来差別されるかもしれない恐れもあるし、自分自身もつと輝いていくこともできないし、これらの人生が卑屈な人生で、部落差別という自分の意識から逃げてばかりいるような人生になってしまうし、自分自身をもつと輝かしていくために、まず自分からということが大切であると思います。他人任せでは友達との関係も良くならないし、やっぱり自分から立ち上がって

友達と一緒にいって部落差別をなくしていこうという心構えが大切だと思います。

何か意見はありませんか。

司会者M 僕はさっきの全体会のときに発表したかったことがもつとたくさんあったけど、ほとんど発表できませんでした。発表したいときに発表しておかないとあとから後悔するし、発表したほうが楽しいと思うから、何か意見をお願いします。

板野中S 僕は小学校五、六年のときに学習会で先生から部落差別をうけるとかそういうことを言われて、最初のほうはわからなかったけど、中学校になってからまじめに勉強するようになってきました。

司会者N 今のS君の意見につなげて何か意見はありませんか。

板野中M 僕は小学校五、六年のときに学習会で先生から部落差別をうけているとかそういうことを言われて、最初のうちは関心はなかったんやけど、道徳の時間などで勉強しているうちに部落差別に腹が立った。それで部落差別をなくそうと思いました。

司会者M 今の意見に付け加えて何か意見はありませんか。

上手くしゃべれなくてもいいし、あまり自分の意見が言えなくてもいいから、どんなことでもいいから自分から意見を発表してほしいのでお願いします。

司会者N もっと楽しくいきましよう。みんな下向いて暗い顔ばかりしているし、葬式とかみたいやけん、もっと楽しくみんながつながって、もっといい関係を作っている会なんですから、もっと意見を出し合って、いっぱい仲間が増えたという会にしませんか。

何か意見はありませんか。

司会者N それでは次の題に移りたいと思います。次の題は家族の生き様や自分の生い立ちについて語り合おうということです。

まず、家族や私の暮らしについてや暮らしの中の被差別体験についてなどのことを話し合ってみたいと思います。意見はありませんか。

石井中K 私は母から聞いたんだけど、母の友達で、部落の地域の人で、その人は部落だからっていじめられていて自殺をしました。私はそのときは小さかった、自分もこんなことされて死ぬのかなあとか思ってたんですけど、

でも何かそういうことを されないように皆で話し合って、「そういう部落なん」と聞かれたときにちゃんと「ちがうよ」とか言えるようにしていきたいと思います。

司会者N 今の意見につなげて何か意見はありませんか。

司会者M さっきの意見みたいに自分の家族から聞いたことや、もちろん自分の家族のことでもいいから、何でも言いたいことを言ってください。意見をお願いします。

何か意見はありませんか。

司会者N さっきから同じことばかり言よんやけど、何か自分の心に何か残ったような分散会や全体会にしませんか。自分の心の中に何か熱いものが生まれてくるような会にしないと、これからの自分に何も生かせないし、ここでみんなが集まって話し合いをしている意味がないので、今の状態だと司会ばかり話してしんだいし、もっとみんなが意見を出し合って、皆がつながれたという会にしたいと思います。

下うつむいて話しかんのだったら、うまく友達とも心も通じ合わんし、自分の気持ちも人に伝わらないと思うんですよ。だからもっと自分上を向いて歩いていかなといけなと思います。自分にちゃんとしっかりした

意見を持つてこの場で発表するということは、これからの自分の成長や自分の心の成長につながると思っています。

もっと頑張つていけないといけないと思うので何か意見はありますか。

司会者M あんまり難しく考えなくても自分が思ったことでもいいから何でも言いたいことを言つてください。やつぱりせっかく来てるからみんなまで話し合いませんかつたら時間が損やし、あんまりこの会も時間がないから話していったほうがいいし、意見はありますか。

司会者N えーと、やつぱり何回も言うようやけどこの会ではみんながだまつて時間を過ごす会やないんやけん、もつとみんなが意見を出し合わな何も始まらんし、みんな意見を出し合わんかつたらここにいる価値がないし、司会はむなしいんですよ。もつと意見を出し合つてみんながつながつていくような会にしませんか。やつぱりこの場にいるみんなとつながれんようだつたら絶対、部落差別をなくせんという確信を持っています。自分の横におる、右におる、左におる友達、一人ひとりの友達がつながつていかないと絶対、部落差別はなくせません。友達と、人と人とのつながりをこれは鍛えていくつていうこ

とだと思えます。

何か意見はありますか。

司会者M えーと、とりあえず全部聞いていきます。二の家族の生き様や自分の生い立ちについて語り合うというテーマだつたら発表できると思う人は手を挙げてください。……おろしてください。三の小・中学校での同和(解放)教育を振り返つてみよう!というテーマだつたら自分は発表できるなあと思う人は手を挙げてください: : : おろしてください。四の学習会を含めた地域の活動について考えてみようというテーマだつたら自分は発表できると思つたら手を挙げてください: : : おろしてください。

では、もう一度二からいきますので、家族や私の暮らしを語り合おうだけじゃなくて、くらしの中にある被差別体験についても何でもいいんで発表できる人お願いします。

応神中H 私は小学校二年のときに部落のほうに引つ越してきたんですけど、そのときに父の親戚のほうにすこく反対されて、それから引つ越してから、父の一部の親戚とは手を切られた感じになつたんですよ。私はこの

人の考え方をなおしたいんですけど叔母さんやし……：何とも言えないままそのままだなってます。これからこういう人に部落のことをわかってもらおうようにしていけたらいいと思います。

司会者N 今の意見をきいて思ったことでもいいです。家族の生き様や自分の生い立ちについて語り合おうという題についてまだ何か意見はありませんか。

小・中学校での同和教育を振り返ってみよう！という題に変わります。学校で取り組んでいる同和問題学習の印象についてや先生方の同和教育における姿勢についてなど、意見を言える人は手を挙げてください。

板野中O 僕の学校は一ヶ月に一回か二回ぐらい同和教育を勉強しているんだけど、僕が思うのは本当はいけないんだけど、全体が暗くなつて発表できなくなったり、はよう終わらんかなつていうふうに思つてしまいます。けどそれでは本当はいけないのでこれからはこれをきつかけにどんどん発表していきたいと思います。

司会者M 今の意見みたいに自分が体験したことや自分の考えを何でもいいから言つてください。お願いします。意見はありませんか。

板野中S 小学校のとき同和教育のやつやつて、何かクラス全体の雰囲気がつつ暗くて、何かみんなずつとだまつとつて、ほんでほの時間が過ぎたけど、今この時間も同じような雰囲気で、僕はちゃんと発表したほうがいいと思います。

司会者N 他に意見はありませんか。

川島中K 私は、小学校低学年の頃道徳の時間とか自分の意見を言わないとムカムカしてじつとしていられませんでした。でも、大きくなるにつれてなかなか自分の意見を言えなくなってきました。自分の意見を我慢しても平気になつてきました。小学校低学年の頃と何が変わったのかわかりませんが、これからはそれを見つけて自分の意見を言えるようになりたいです。

鳴門二中 僕は六年生のときに学習会の時間に、小学校で僕が学習会で何を勉強しているかをみんなに発表して、僕の住んでいる地域は部落差別があるつてみんなに言つたら、みんながわかつてくれて、はじめのほうは授業がちよつと暗かつたけど明るくなつてきて、ちよつと意見が言いやすくなつたりしました。

板野中T 中学校に入つて「何で学習会行つきょんえ」っ

て聞かれて、言おうとしたけど怖くて言えなくて、今度聞かれたらきちんと「差別をなくすために行っきょんじよ」って言えるようにしたいです。

板野中S 小学校のときに、学習会の仲間で一泊研修をしたり料理をつくったりしました。

司会者N その他に意見はありませんか。

鴨島一中O 私の学校では、学年人権集会と全校人権集会とがあります。その学年とか全校人権集会で、私はいいことばかり書いて発表するけど、その発表をしたことは実際自分ではできていないことがあるし、差別したりしてしまうことがあります。だから、この集会でいろんなことを学び、もっと強い人になって差別をしない人間になるように努力をしたいです。

司会者N その他に意見はありませんか。

鴨島一中M 私は学習会で同和問題学習の勉強を学んでいて、ビデオなどをみたり、資料などを読んで、みんなそのことについてどう思うとか意見を言い合ったりしているんだけど、私はそのときいいことばかり言うけど、実際は何もできていないから、これからはもっとがんばって実行したいと思います。

司会者M その他に意見はありませんか。さっきの意見に続けてもいいし、別に違う意見でもいいから何でもお願ひします。

★☆☆ 私が被差別者だって言ったときはみんなびっくりしてただけど、でもわかってくれて、それから急にみんな自分の家で親に言われていることとか私に本音で言ってくれて、わかってくれたことがあって、二年生のときに授業でもみんな泣き出したりとかして、本音で語り合ったときは気持ちよかったです。

司会者N 今の意見でもでたように、本音で語り合うというのが今のこの会であると思います。みんながつながれるっていうような雰囲気をつくっていかないといけないし、さつきと比べると、意見が出たら、この場の雰囲気も和んできたような気がします。となりの友達が挙げたから自分も手を挙げて発表できたということもあると思うんで、となりの友達同士続き合って頑張って発表しようということをしていってくれませんか。

いい意見を言うとかきれいな意見を言うんじゃないかと、自分の手をまっすぐとしっかり挙げて、自分の心の中の思いを語ることが大切であると思うし、その

ことが自分の心も成長させていくという大きな意味を持つていると思うんで、もっと発言を欲しいです。

司会者N それでは、次の題にいきたいと思えます。この悪い暗い雰囲気をつくっているのは、何が原因であるか、この悪い暗い雰囲気の中にいる自分たちは、その雰囲気に対してどういう対処ができるかということをおの場でお話し合っていきたいと思えます。意見はありませんか。

司会者N 題を改めます。学校の同和問題学習についてのその場の暗い雰囲気っていうのは、何が原因であると思えますか。学校のその暗い雰囲気の中での同和問題学習の時に自分はどうあっていくかなどそういうことの意見を述べてください。

司会者M もう一度題を言います。三の題の学校で取り組んでいる同和問題学習の印象を出し合おうという題で、どうして学校で同和問題をしたら暗くなってしまうって、意見が出なかつたりするのかということをお話したいと思えます。そのときに自分がどんなことができるかとか、自分がどう思うかということでもいいから、何でもいから話をしていきたいでしょう。意見をお願いします。

司会者N 僕が小学校五年生か六年生の頃の全体で話し合う道徳とか同和教育の場の僕は、まわりが発表してないときに僕も発表せんでいいわという自分の思いがあつて、なぜその思いがあつたかというのは、まわりにいる友達に何か自分が意見をその場で言ったら、後で何か言われないだろうかと、陰口を言われんのだろうかとか、自分が恐れているところがあつて、友達に裏切られたら怖いってというのが心の奥にあつたんかも知れんけど、そういうことで発表できないことがありました。

でも、中学校のなかごろぐらいいから自分に自信が持てるようになって、友達に何か悪口を言われんのだろうかという、友達を信じられてないと言う自分の心の中の意識にも負けず、その場で発表できるようになつたし、そのときなんで発表できたんかなあと自分でもすごく思うんやけど、そのとき自分はんばれていたんかなあと自身自身に自分の悪いところに勝つて、自分自身の意見をその場で言えるようになったときに、少しうれしかったです。

みなさん、学校の同和教育のときに、言にくいと言う子もあると思えますけど、なぜ言にくいんですか。



その意見を少しほしいと思います。

板野中M 手を挙げて意見を言わないということは、自身に差別を無くそうという心が薄いからでないかなあとか思います。だから差別を本当に無くそうと思う人は、手を挙げてちゃんと意見を言ったほうがいいと思います。司会者N 今の意見をうけて何かありませんか。

司会者M 僕は、N君やM君の意見に付け足して、授業中は、道徳とかしていたらみんな発表しなかったり暗くなってしまうけど、楽しくないかもしれないけど、自分から発表していったらみんなも発表すると思うし、楽しくなってくるから発表したほうがいいと思います。あと、発表が楽しくなってくるし、自分が言いたいことが言えなかつたら後から絶対後悔するし、ちゃんと自分から考えていかないと、道徳の時間がくるたびにいやな気分になっちゃうから、自分から発表していったほうがいいと思います。意見はありませんか。

板野中O 今みたいに発表がでんようになっっていくから、どんどんみんなが発表できにくくなって、暗なっっていく、同和問題学習のときは、暗いという印象が残って、それがずっと残っていくと思います。

石井中K 私は学習会だったら本音で言えるけど、学校だったら、本音で言ったら友達がどう思うかわからないし、まだ学習会でも本音で言えなくてごまかしてしまうところがあるので、やっぱり同和問題をちゃんと考えていかなければ無くなっていかないので、本音で言えるようにしていきたいです。

司会者N この場で本音で語り合えようだったら、学校の同和問題学習でやっても言えんと思います。この学習は、本当の自分を出していく学習だと思うし、とりにいる友達とつながっていくということは大事だと思います。何か意見はありませんか。

司会者M 他人に任せていて、自分が発表しなくても誰かが発表してくれるわと思っていたら暗くなるんだから自分が発表して、雰囲気かえていけたらみんなついてくるかも知れないし、多分そうだったら、自分からその雰囲気を変えていこうって思うことが大切だと思います。発表しないで終わったら全然楽しくないし、意味もないから、発表して明るくして楽しくしていったほうがいいと思います。意見をお願いします。

司会者N またみんな同じ雰囲気に戻っていくみたいなん

で、もっとみんな笑って。笑うことが大事だと思えます。この重苦しい雰囲気の中でみんなうつむいていつきよったら、意見言える人でもまず言えませぬ。何か意見はありませんか。

鴨島東中教師 今日この場に本校の生徒が参加できてないんで少し残念なんです、みなさんの今までの意見とか雰囲気を感じまして、ちよつと立たせてもらいました。

今、同和問題学習の時間にどうして暗い雰囲気になるのかとか、ちよつと言いにくい雰囲気になるのはどうしてかとかという意見が出よつたんですが、教師の側から言わせてもらいましたら、昨年本校の郡同研という研究会がありました、そのときに去年卒業した三年生の担任しよつたんですが、ここにおいでる森口先生と板野中学校で一緒に勤務させてもらったこともありまして、指導助言を一年間継続してもらいました。

その中で自分自身が学年団、それから生徒とむかいあうなかで、どうして意見が言えんような授業をしよつたかということ考えたときに、教師の側からしましたら、授業するにあたって指導案というのを書いたり指導計画つていうのを書きます。そのときにどうしても教師とし

たら、こういう意見を言うてほしい、こういうことを聞きたいつていう模範解答みたいなものを準備して、授業をすすめている自分がありました。

そうしたら、どうしてもそういうふうなことを言うてくれた子は、いい意見を言うてくれた子、自分にとつて授業をすすめるのにラッキーな子つていうふうな感覚になつてしもうて、こつちがそういうふうな期待しとつたら、生徒はすこく鋭くて、こつちの意見を言わせたいということに対して、むこうはこういうことを言わないかんでいうふうな雰囲気になせしてしまひよる自分がありました。そしたら、これについてどう思うつて言うたときに、一人の子がこう言うてしもたら、次、やっぱり同じことをきつきよるんやけん表現をかえないかん、そういうふうにしてしもたら、語彙力が豊富な子、ボキャブラリーがいつぱいある子は、いろんな表現をかえて言えます。だけど、表現力がない子つていうのは、一つ答が出てしもたら、それに対して表現を変えて質問しても返つてくる答えがなくなつてしもて、それで言えない、言わせられない、それで雰囲気を暗くしてしまふ。最後には自分の思いをぶつけてしまつて終わるつていう授業を繰

り返した自分たちがありました。

ところが、森口先生から何回か助言の中で、同和問題学習っていうのは仲間づくり、まず、絆をつくっていくことが大事なんだっていうことをいろいろと指導していただく中で、ある先生の授業を契機に、それから発表が習慣になったんです。それから今まで教師主導だった授業が、生徒主導の授業になりました。それこそ今のような雰囲気じゃなくて生徒が本音で言う、例えば友達同士のこと、同和問題に関すること、自分の家族のこと、

「校長先生は嫌いだ」とか、「校長先生は私やのことが何や言うてくれん」とか、校長先生のおる前で爆弾発言するような生徒も出てきたんですが、そういう意見がどんどん、どんどん変わっていったって、ある時間に、「ほなけど、校長先生はこんなことしてくれて、私好きになりました。」というふうな意見が変わってきたり、小さいときに飼いよった猫が死んで、命の大切さを理解したというふうな発言があつたり、そういうふうな雰囲気の授業をするなかで、すごく同和問題学習の時間が楽しみになったし、生徒も好きになってきました。ある時なんかは、三時間連続で同和問題学習したこともあります。生徒は

数学の授業より同和問題のほうが楽しいって言うて、大変だった時もあります。

そういうふうな絆をつくってくれた仲間のことを誇りに思うし、今、卒業してんですが、ひとつびっくりしたことどうれしいことがありました。それは、同和問題学習のときに中心になってやっていた子が高校に入学して、4月から不登校になってしまったことです。中学校の時に頑張っていたんですが、高校に入ってから自分が思っていたのと違うこととか、自分の思うようにならないことがあつて、今、学校に全然いけません。そういうことを、私のクラスではなかった子ですが、ある日道で会ったときに私に相談してくれたり、その子のことを心配してくれて、電話で連絡とりあつたり、同じ学校にいつている子で、担任の先生にかけあつてくれたり、家族まで「泊まりにこいだ」ってその子をよんでくれて、お父さんお母さんが説得してくれたり、そういうふうな絆が、男の子、女の子関係なしにできているというのを確認するようなことがあつたんです。こういうふうな仲間ができていたことを誇りに思うし、そういうきっかけをつくってくれたことに感謝しています。仲間を、絆をつくる

つていうのは大事なことだと思えます。

今、司会の人が頑張ってくれていますが、司会がしゃべるだけだったら雰囲気ってできんし、絆をつくるために、お互いが垣根をとりはらって発言していかなければあかんのちゃうかなと思うんで、長い間時間をとって申し訳ないなと思うんですが、そういうきっかけをつくる会にできたらなと思うんで、みんなでそういう雰囲気にしてもらえたらと思います。以上です。

司会者M 何でもいいです。さっきの先生の意見に付け足して、別に前の人が言ったような意見でもよく似ていてもいいから、どんどん意見発表していきましょう。意見どうぞ。

今は三の同和（解放）教育を振り返ってみようというテーマですけど、それについてでも、違ってもいいですから、何かありませんか。

川島中 さっきからの話を聞いていると、自分の意見がはつきりと言えてすこいなと思えました。私は未だに部落の差別について今よくわかりません。それは、私のクラスは、道徳の時間など大半の子が寝ています。その時間ほとんど先生ばかりずつと話していて、みんなで言い

合ったことがあまりありません。だからもつとみんないろいろなことを言い合っていきたいと思えます。

司会者M 他に意見ありませんか。意見を言わなければ、ひまなつていうか、しんだあなつてくると思うんで、ちよつともいいから自分から意見言つたほうがいいと思います。意見お願いします。

司会者N 何か意見はありませんか。うつむいている人は顔をあげてください。うつむいていたりしたら、横で頑張つて話を聞いている人はおもしろくありません。もつとみんな頑張りましょう。ひとりひとりが発言し、もつと友達どうしがつながっていくということが大事だと思います。もつと絆を深めていけないと思ひ、友達が多いくることが自分の支えになっているし、学校でも友だちが誰もいなくて、一人だけでこの場で手を挙げて発表せよと言われたら僕は無理です。となりに友だちがいて、励ましてくれる友だちがいるからこそ、この場で手を挙げて発表したり、この司会も頑張つてできていくんやし、友だちが一番大事だと思います。何か意見はありませんか。

板野中教師 この場で私なんか言っているのかどうか、一

応国語の教師ですので、それなりにまとまった意見をきれいにまとめて言う術も一応持っているんですが、あえてまとまっていらないほうの意見を言わせてもらおうと思います。

私は今年四月に板野中学校に転任してきました。で、私自身板野町出身で、板野中学校は母校であります。それで、こんなことを言うといつた何のテーマに関係するのと言われそうなんです。生い立ちとか被差別体験とか部落差別に直接関わらないかもしれないんですが、いろんなことをふまえてこんなことがありました。

私の自身父親は、六十才ぐらいでクリーニング業を営んでいました。私は結婚しています。主人の父親は獣医です。そのことからみなさん連想されるかなと思うんですが、職業に対する意識です。私は小さいときから何だかわからないけど父親の職業にコンプレックスを持っていました。たまたま結婚したその夫の父親が獣医ということ、こういうことがありました。四月に板野中学校にきて家庭訪問しましたが、クラスの三分の一ぐらい顔見知りだったりします。そこで、「クリーニング屋さんのおじょうさんやな」って言ってくれる人、それから

「あの獣医さんのところに嫁いだ」って言われたこともありました。

この話、何で今ここで全然知らないかたばかりの中で言っているかという、クラスで言うような話でないからです。当事者がたくさんいますので。そのときに私自身がどういう感じだったかと言いますと、私は最初言ったように板野中学の教員です。それは私に関する事実ですから、いついかなる時も堂々と言えますが、父親が何をしているかということは、あんまり私個人の問題ではないです。ところが、何故か知らんけども、「あ、クリーニング屋さんの」って言われたときと「あ、獣医さんの」って言われたときとで、受ける感触が違うんですね。それが自分で自分自身江口いとさんの「ひとの値打ち」という資料がありましたけれど、それに通じるような、自分で自分に関係あるもので自分を外から見ているような、そういう自分に気がつきました。これってひょっとしたら自分の父親への冒瀆であるかもしれないし、もつと言えば、自分自身への差別心ではないかなっていうふうに思いました。

結局そういうのは、たとえば被差別部落といわれる地

域に生まれ、そういう問題と今こうして向き合って話し合っているみなさんにしたら、まあ言えば、全然自分に関係のない部分でのことであるっていうことでは、全く共通だと思えます。全然自分自身が堂々としていれば、自分自身が誇りを持っていれば何ら自分を恥じたり、必要以上に思いがったりすることはないわけです。そういうことで、部落差別をどういうふうに自分に位置づけて考えようかということや、日夜思っているんですけども、それにはすごい限度があつて、でもこういうことかなあ、こういうことかなあ、つて考えたときに、ひよつと父親のことが思いつきました。自分自身が努力せんとさげすまれたりするの、それはしかたないことです。でも、全く自分自身が罪のないところで差別を受けたりするということ、あたりまえのことやけど、ゆるせんことです。そんなんゆるせんつて思うのに、自分に何ができるんかなあつていうことをいろいろ思います。

何ができるんかな……。こういうときに意見が出ないっていうことについてどうかっていう話にもなつてつたんですけども、一人の女の子が、その子はたまたま同和地区の子ではなかったかと思えますが、同和問題につ

いて日々熱心に考えている子で、その子が、すごい仲の良い友達やのに同和問題の話は普段の生活の中でしようと思わん、できんつていうことを聞きました。それはたまたま地区外の子だったんですけども、じゃあ地区出身といわれる人らにとつてはどんなんでしょう。今ここで言えないと同じような状態で、ごく親しい友達とふだんの生活の中で話し合える機会つていうのはあるんだろうか。私自身中学校、高校のときを振り返つたときにそれがなかったのは、今にしてすごい残念だつたなつて思つています。ごく身近なところで友達とか家族だとかそういうところで話す機会つていうのは持てるんだらうか、あるいは持とうとできるんだらうか、そんなことなんかもちよつと聞きたいなど。

一番最初に言つたように非常にまとまりのない話だつたんですけど、そんなところですよ。

司会者M 意見はありませんか。

では、次のテーマに移りたいと思えます。学習会を含めた地域の活動について考えてみようという題で、今まで取り組んできたことやこれからの望ましい学習会について話し合おうと思えます。何でもいいから意見が言え

る人手を挙げて発表してください。

★中B 私が行っている学習会は地域に住んでいる人だけが参加していて、地域外の人は参加していません。だから、地域外の人も学習会に参加して行ってほしいです。司会者N 今の意見をうけてでも同じような意見でもいいですから何か意見はありませんか。そんなに深く考えないでもいいですから、自分の所の学習会がどういうもので、今のその学習会をどういったものにしていきたいか、ということでもいいですから何か意見はありませんか。

司会者M さっきの意見によく似ているけど、僕は小学校六年生のときに学習会に入りました。そのときに仲の良い友達と一緒に入ったんだけど、その友達が全然関係ない地域だったんですよ。でもその子がいりた、一緒に勉強したいっていうから、一緒に入って頑張ったんですけど、そういうふうに別の地域の子とかも参加できるようにしていきたいと思ってるし、みんなと一緒に頑張れる雰囲気をつくっていったらもっと楽しいんじゃないかなと思います。

その子は今やっていないけど、別の地域の子で学習会に入りたいたいと言っている子が今もいるんですよ。その子

とも一緒に勉強したり、遊んだりして頑張っていけるような雰囲気をつくっていきたくと思っています。

何か意見はありませんか。

司会者N みんなどういう学習会にしていきたいと思っていますか。

板野中M 僕が行っている学習会には結婚式場があります。それは何故かというと、昔部落の人が結婚式場について、地域とか名前を書くときに部落だとわかったら結婚式をさせてくれないから、学習会に結婚式場が建てられたと言っていました。だから僕の学習会は様々な思いで建てられたものだから、これからも学習会で頑張りたいと思います。

司会者M 意見ありませんか。一応テーマは学習会を含めた地域の活動について考えてみようになっているけど、どのテーマでもいいし、どんなことでもいいから自分が思ったことや、考えていること、言いたいことを言っていてくれたらうれしいです。意見をお願いします。

司会者N 何か意見はありませんか。一・二・三・四のテーマどれでもいいです。自分自身の社会的立場の理解を深めよう、部落に生まれたことをいつ、どこで、誰から

知らされたか、そのときどのように感じたかというテーマか、家族の生き様や自分の生い立ちについて語り合おうのテーマか、三、四の小中学校での同和教育を振り返ってみてと、学習会を含めた地域の活動について考えてみようなど、このテーマどれでもいいです。このテーマだけでなくて自分自身が今思っている感想でもいいですから、何か意見を申し合ってください。

板野中S 僕が行っている学習会の会場は、二人しかいてなくてとても寂しいです。両方ともしやべろうとせんけんごっつい暗くて、僕の近くの家の子は学習会に入っていない子は来たいといよるけどなかなかで、入っていない子で入ろうとしている子は、おるにはおるんやけどなかなか入ってこなくて、入っている子は、どんどん入ってきて欲しいです。

司会者M 今の意見みたいに自分の学習会がどんな感じとか、自分の学習会についてのことでいいから何でもいいから話していきましょう。

助言者 もうあんまり時間がないので助言と書いてありますが、感想みたいなものをちよっと話させてもらいます。

今からここに並んでいる助言者の自己紹介をします。私は部落解放同盟小松島ブロック連絡協議会というところで、教育を担当しておりますFと言います。よろしくお願います。

司会の二人は、一生懸命頑張って言ってるんですけど、会場の中からはほとんど無理矢理みたいな感じで、意見が少々出たぐらいでね。司会の二人が楽しくやろう、笑えって言ってたけども、何かみんな暗いね。何でそんなに暗いん。ここではみなさんいろいろ発言できると思うんです。ここでいっぺん、この集会を機会に考えてもらいたいのは、自分自身の部落差別ってどうなんやろ、自分にとって部落差別って何なん、どういう姿勢で今まで部落差別と自分がつきあってきたんやろと、いうことです。学校や学習会のことじゃなくて、自分のこととして部落差別のことをもういっぺん考えてもらいたいなあと思うんです。これから先もこの集会を暗くね、しんどいなあ、休みの日にわざわざしんどい思いしてじっと座ってしんどいなあという姿勢で続けていくんか。これからはもずっと部落差別に対して同じような姿勢でつきあっていくんか。司会が言うように楽しくやろうや。どっちみ



ちつきあつていかなあかんやつたら楽しくつきあいたいね。

どうやつたら楽しくつきあえるんだらう。部落差別について「怒り」や「許さんのや」とか、そんな思いはあるんかな。なんしに自分はないしんどい思せな、つらい思いせなあかんのかな。暗く、じつとすごさなあかんのかなあ。そういうことに対して「怒り」や「腹立つなあ」という、思いはないんか。つらいしんどい思いを「怒り」にかえていかなあかん、部落差別に対する「怒り」にね。「部落差別は絶対に許さんのや」、人が何と言おうが、学校が何と言おうが、教師が何と言おうが学習会のなかで何と言われようが、家族の中で何言われようが、自分が部落差別絶対許さんのや、部落差別に対して怒り持つとんや、そういうところが出てこん限り、部落差別に対して楽しみや喜びはまるでないと思う。ようわからんと思うんやけど、そういうところから、自分が何でこんな苦しい思いせなあかんのやろとか、腹立つなあつていうところから出発していかんと、ここで仲間づくりみたいなことを司会のかたが一生懸命言つてたけども、自分は絶対部落差別許さんのや、お前もほうか、わ

いもほうじゃ、そういう仲間づくりをすることが、解放運動の喜びとか楽しみになつてくるとちやうかなあと思っています。

何でそんなこと言うかという、ある人からいろんなこと言われるんです。中学校のときは、みんな一生懸命解放運動というかこういう活動に参加してるのに、高校生になつたら離れていくつて言うてね。前の実行委員会の時に、中学生が活発に実行委員会で発言もし、みな活発にやいよんやなあ、高校生よりもやいよんやなあつて言うたんです。そのみんなが将来高校生になつたら、みんな離れていく。何でかつていうたら、自分自身がどのようにこの部落差別に対して思つてるかということ、そこところが大きく変わつてくるんだらうと思う。今までは、自分と同じ地域の子どもたち、仲間が同じ学校行つて、そんなに部落差別のことを意識せんでも、まあまあ学校生活が仲間の中でやつていけるところが、高校に入つたら自分の行動半径もひろがつてくるし、友達つきあいも広がってくるから、その中で自分が、部落差別に対して、ちゃんとした考え方もつとらんと、新しい友達ができるとき、自分の行動半径広がったときに、

やっぱり不安が生まれてくる。自分が部落差別に対してちやんとした考え方もつとたら、そんな不安やそういうものは生まれてこんど思う。高校に入って、部落差別は絶対に許さんっていう気持ちがあつたら、別にどこ行つたって何も恐ろしくないし、そういうことだろうと思いません。

話がまとまりませんが、今日この集会来たんだから、もつと自分自身で、この部落差別は何かつていうのを考えて欲しいなあ。人ごとじゃなくて、自分の問題として考えてもらわなあかなあ。そうなつたら、こういう暗い雰囲気とかしんどい雰囲気は許せんのかやっていうような考え方になつてくるんちゃうかなあ。そう思います。

司会者N 今の話を聞いて何か自分の心に思ったことや、どんな小さなことでもいいですから何か意見はありますか。みんなは部落差別を自分自身の問題として考えたときに、どういう考えを持ちますか。そういう意見を出してくれませんか。これからどう部落差別とつきあっていくますか。もう時間が残り少ないので、これだけは絶対にこの場で言いたいという意見のある人は発表してくださいませんか。

司会者M みんな休みかもしれないし、人によっては学校もあるかもしれないけど、どつちにしてもせつかくの時間を一日使つてみんな話しているんだから、Nくんが言うみたいに、絆っていうものを深めて楽しく話をしたほうがいいと思います。発表してから帰つたほうがいいと思うんで、お願いします。

阿南一中A 私は、小学校低学年かそれくらいに何回か差別にあつたことがあります。友達のところ遊びに行つて、その子のおばあちゃんが出てきたときに「どこから来たんで」って言われたから「〇〇から来た」って言つたら「おらんわ」って言われて、次の日学校でその子に「どうしておらんかったん」って聞いたたら、「え、おつたよ」とか言われてはじめて、私差別されたんやなあつて思つて、ごつついづらいい気持ちになつたけん、絶対差別は許せんなんて思ってきたら実感し始めたけん、今も自分ですすんでどんどん、どんどん自分の気持ちも発表して、差別を無くしていきたいなと思いました。

司会者N その他に意見はありませんか。もう時間があと少しです。何か自分の心の中に残つた会にしましょう。助言者 もう時間がないようですね。今回助言者として参

加させてもらっています解放同盟中部ブロックのNと申します。感想みたいなものを言わせてもらおうと思いません。司会の方々が必死に、みんなは頑張ってやってるんですが、どうしてもやっぱりうつむいてしまう。これが実態かな。さっきFさんのほうからもあったように、部落差別に対して怒りを持つっていうのが、さっきの女の子も言ったけど、それが一番大事なんじゃあないかなあ。

自分の地元板野では、僕も板野中学校出身ですが、板野中学校の卒業生を基本的に、高校生友の会「真友会」っていうのを毎週土曜日七時からやっています。それっていうのは、ほんまに部落差別腹立つ、自分やで無くしていこうや、自分やで無くすために考えていくんや、そういう思いを持った高校生やが、毎週土曜日七時から集まって話し合っています。結成してもう十六年目かな。このみなさんがまだ生まれてないときから高校生が集まってずっとやっています。その中で、基本的には自分もそうなんです、被差別っていう立場で子どもたちが集まって、自分やの問題やから自分やで無くしていかなかっていうんが基本でやってきました。最近は学校のほうでの取り組みもあって、部落外の生徒さんも、自分やもこ

んな差別ゆるせん、一緒に無くしていこうってことで参加しています。

中学生集会は今回で三回目になると思うんですが、これをきっかけにして、年に一回なんで、顔を覚えるっていうことはなかなか難しいと思いますが、ここで自分やがいろんな話きいて、いろんな刺激をうけて、そして自分が学校でまた学習会の場で、部落差別に対して怒りを持ってみんなと話し合うっていう養分になるわけです。

これから先高校進んでも、そういったつながりはできるんじゃないかな。現に今うちにきている高一の子は、第一回の中学生集会に参加して、友達ができています。そういう話をしていううちに、そういう広がりを持つことが部落差別をなくす突破口だと考えます。それを全体のものにしていき、一つのものにしていく。

今日意見言えた子もいるし、言えなかった子もいます。ほとんどさっき、僕が言いたいことをFさんが言ってくれたんですけど、何回も言いますけれど、自分と部落差別の関わり、これから自分が生きていく中で、部落差別とどのように向き合っていくのかを、まず考えていかなければならない。そして怒りをもって、腹立つてえな、

何でわいやが差別されなあかんのん、わいら何もまちこ  
うてない、また、差別意識を持った人間にどうやって間  
違いだっというのかなど、自分自身考えながら勉強し  
ながら、これからの中学校生活、また高校生活、そうい  
うふうに考えれる人間をどんどん増やしていこうよ。そ  
れが一番部落差別を無くす基本的な、そして一番大事な  
ことであると僕なりに考えます。

三年生だったらまた高校生になったら、先月の二十日  
にそういった差別許さんっていう子が集まって、徳島県  
高校選学生集会っていうのが毎年一回行われています。  
また大人になっても、部落差別許さんっていう人間が集  
まって大きな会を開いています。ですからどんどん、ど  
んどんそういったことに参加して、どこがどう間違っ  
ているのか、どうしたらみんなと仲良くなっていけるか、  
ということを考えてほしいなっています。

まとまりませんが時間がなかったのでこれで終わりたいと  
思います。

司会者M そろそろ終了時間がせまってきましたので、こ  
の辺で本分散会を終わりにしたいと思います。まだ発言  
をしたい人は、この後の総括の中で少しですが時間をと

れるとしますので、そのときに言っていただければと  
思います。